

ばばだめ 広島サンダーズ

久原 大輝

2025年に入り最初のホームゲーム、STINGS愛知との2連戦が東広島市で開催された。18日はHIPPLYさん、19日は寺西小金管バンドの皆さまが、試合前のコートに圧巻のパフォーマンス



ディフェンスに定評のある武智選手⑧
(19日)



熱戦の東広島開催

で花を添えてくださった。

2連戦の試合結果は1勝1敗だったが、両日ともに見応えのあるゲームであったことは間違いない。

フルセットの末敗れた19日の試合でも、これまで出場機会が少なかった武智洸史選手が、持ち前の巧みなスパイクとディフェンスでチームを支え、内定選手の柳北悠李選手は、外国人選手を連続でブロック。躍動感あふれるスパイクでチームを救う活躍を見せた。

上位6チームが進出できるチャンピオンシップ圏内の6位をキープしているが、この先上位に食い込むためには、2連戦ともに高いパフォーマンスを維持できるかが最大の鍵になるだろう。

武智、柳北選手のように途中から出場する選手たちの活躍が、チームに活気を与える。非常に重要なポジションだ。試合数も増え、疲労もピークに達する時期だが、全員で底上げして大事な終盤戦を乗り越えたい。

(広島Tマネジャー)